

発行所

〒862-8676

熊本市大江5丁目2-1

九州学院

TEL (096)364-6134

FAX (096)363-2576

http://www.kyugaku.ed.jp/

発行人 内村公春

編集人 小手川 勲

印刷所 (株)河田印刷

熊本市近見8丁目5-105

TEL 096 - 353 - 1049

九学通信



2009 年度年間聖句

「励ましあい、
お互いの向上に
心がけなさい。」

テサロニケの信徒への手紙(一)

5章 11節

“Encourage one another and
build up each other.”
I THESSALONIANS 5:11
(NRSV)

「それが一番大事ーゆだねるー」

チャブレン 富島裕史

大事 MAN ブラザーズバンドの「それが大事」という歌があります。「負けないこと、投げ出さないこと、逃げ出さないこと、信じぬくこと、だめになりそうなとき、それが一番大事」という歌詞です。だめになりそうなとき、それは私たちにとって一番大切なときなのかもしれません。

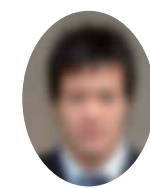
もうすぐ夏休みです。各地で海開きが行われると思います。でも地元の人泳がない場所では絶対泳いではいけません。遠浅に見えても急に深みに落ち込んだり、強い引き波が隠れていたりするからです。この沖へ引く流れを、離岸流といいます。泳いでいるうち沖へ流れられ、岸へ戻ろうと焦って泳ぐと体力を消耗して、溺れてしまうのです。私の知人もこの離岸流に流れられ、溺れかけたことがあります。幸いにも見張りのボートが見つけてくれて助かりました。そのとき船の上から「泳ぐな、泳ぐな」と言われたそうです。離岸流にはまり込んだときは、必死に泳いでも力の無効で、流れに身を任せることが重要だということでした。

これは私たちが生きていくことにおいても大切なことではないでしょうか。私たちは毎日の生活で、難しい流れにはまり込むときがあります。そのときじたばたするのではなく、神さまにゆだねて身をまかせると、いつしか自然と物事が解決してゆくこともあるのです。私たちが人生の離岸流に出会っても、流れに逆らって、自分の力を過信して必死にもがき、力尽きることはないようにしたいものです。神さまの恵みの流れに乗り、その愛で人生の重荷を軽くしていただきましょう。

果たしたおやま山陰(岡山)に敗れたものの、昨年に続いて8強入り金授杯を手にしました。

先鋒、次鋒共に新1年生という新しい布陣で臨んだ今大会、優勝は逃したもののすばらしい成績を残しました。今後の活躍に期待がかかります。なお女子チームは県勢最高位に贈られる熊日杯を獲得しました。

幼稚園の新人園児31名、中学1年118名、高校1年328名を迎え、今年度がスタートしました。今年度の新生は、特に記念すべき入学生となります。それは3年生となった時に、九州学院は創立百周年を迎えるからです。というわけで、九州学院全体として、百周年に向けて様々な計画もスタートしました。すでにお送りしました募金趣旨書で紹介しました通り、記念事業として新体育館建設、2号館の改修、また記念礼拝、記念式典などの行事、百周年記念史の編纂などです。でもそれと同時に大事なのは、もう一度九州学院全体の教育を見直すという作業です。そういう意味で、今年度からの学院全体の教育の柱として、「原点に立つ」という言葉をお伝えしています。だめになりそうなとき、それは私たちにとって一番大切なときなのかもしれません。



5月4日に熊本市総合体育館で開かれた第26回火の国旗全国高校空手道優勝大会(県空手道連盟・熊日主催)で九州学院は女子が準優勝、男子はベスト8に入りました。

3年連続優勝の期待がかかる九州学院女子チームは主力の松村選手を故障で欠き苦戦しながらも決勝まで勝ち上がり、ついに、宮崎第一高校(宮崎)の前に力尽きました。

先鋒、次鋒共に新1年生という新しい布陣で臨んだ今大会、優勝は逃したもののすばらしい成績を残しました。今後の活躍に期待がかかります。なお女子チームは県勢最高位に贈られる熊日杯を獲得しました。

男子は今年大会で優勝を果たしたおやま山陰(岡山)に敗れたものの、昨年に続いて8強入り金授杯を手にしました。

から戦争中も含め毎朝の礼拝を欠かさず行っている意味、九州学院がキリスト教学校である意味があるのですね。このことを改めて確認しておきたいと思っています。ついでに余計な紹介をすれ

ば、矢島掛子先生は、熊本生まれであり、徳富蘇峰・蘆花兄弟の叔母さんです。さてキリスト教の言葉に「悔い改め」というものがあります。神さまの前に常に自らを深く省みるという

「原点に立つ」

九州学院 院長 内村公春

池端選手(2年)が高校新!

日本選手権・男子50バタ

4月16日に浜松市総合水泳場で行われた競泳の日本選手権で、池端宏文君(2年)が男子50mバタフライの決勝に唯一高校生として残り、24秒38の高校新記録をマークしました。

5月4日に熊本市総合体育館で開かれた第26回火の国旗全国高校空手道優勝大会(県空手道連盟・熊日主催)で九州学院は女子が準優勝、男子はベスト8に入りました。

3年連続優勝の期待がかかる九州学院女子チームは主力の松村選手を故障で欠き苦戦しながらも決勝まで勝ち上がり、ついに、宮崎第一高校(宮崎)の前に力尽きました。

先鋒、次鋒共に新1年生という新しい布陣で臨んだ今大会、優勝は逃したもののすばらしい成績を残しました。今後の活躍に期待がかかります。なお女子チームは県勢最高位に贈られる熊日杯を獲得しました。

男子は今年大会で優勝を果たしたおやま山陰(岡山)に敗れたものの、昨年に続いて8強入り金授杯を手にしました。

オープンキャンパス

九州学院高等学校

8月22日(土)

10:00~(市外中学生対象)

13:30~(市内中学生対象)

九州学院中学校

10月3日(土)

13:00~

■学校案内

Eメール

info@kyugaku.kumamoto.

kumamoto.jp

ホームページ

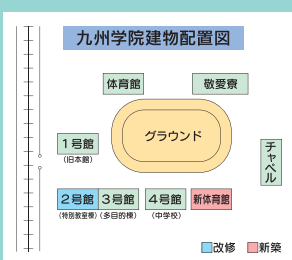
http://www.kyugaku.ed.jp/

注意

九学同窓生関係者にも振り込みサギの被害が出ています。ご注意ください。

百年の想い世代を超えて

～九州学院は2011年に創立100周年を迎えます～



募金状況報告

(6月30日現在)

申込額 12,560,519円 (346口)

入金額 6,981,519円

6月30日現在の募金状況は上記のとおりです。心から感謝申し上げます。引き続き、募金活動は2012(平成24)年3月まで行います。今後とも協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

村上美香さん(KKT)が講演

■演題「命を守りたい～取材で見えてきたこと～」

本校では6月に、中高全生徒を対象とした教育講演会を開催しています。昨年に続き「いのちの教育」をテーマにしている今年は20日(土)に、KKTのアナウンサーで『テレビタミ』のキャスターをなさっている村上美香さんをお招きし、講演をしていただきました。

人に捨てられ殺処分を受ける動物たちの取材を通して実感されたいのちの大切さについて、村上さんの熱いメッセージが本校の中高生1400人あまりの「いのち」に向かって届けられました。いのちの尊厳に対する思いは、そのまま私たち一人ひとりのいのちの問題につながってきます。いのちの大切さに気づいた私たちは、むやみに他人をいじめたりいのちを傷つけたりなんか、絶対しません。そんな思いに、みんな

なるような感動的なお話でした。

写真は省かせて
頂きます。

いのちを大切にし、いのちを愛し生きていることは、校訓「敬天愛人」の精神につながります。

4月24日(金)から高校1年生の阿蘇一泊研修会が行われました。1日目は午前中に学校で国語・数学・英語の実力検査を受験して昼食をとった後、クラスごとにバスで移動しました。ホテル到着後は賛美歌や校歌を練習し、学校規律の説明を受け、夕食後はクラス別の親睦会も行われました。翌日2日目はチャプレンと院長の講話が行われ、午後1時に学校に帰着しました。2日間、集団行動では時間を守るようにと厳しい指導を受けながらも、建学の精神について学び、クラスメイトや担任とまた親しくなることができた楽しい研修会だったようです。

**FMKの番組を
九学から発信!**
6月1日(月)6時
間目のLHRの時間に九州学院の放送室に、九学出身のタレントの

黒木よしひろ氏をお迎えして、放送部の部員たちと約40分の番組を制作しました。この日は生で番組が校内に流され、ゲスト出演のふたりの教師やタレント

志望の生徒の話などを生徒全員で楽しみました。この番組は6月28日(日)午後9時からFMKにて「スクール・オブ・レディオ」という番組名でオンエア

され好評でした。なお、「KG・ランチ・アワー」と銘打った放送部の自主制作番組は月に一回校内で放送され生徒達も楽しみに聴いています。



ポーター役は評判も上々でした。

急告 8月8日(土)12:00~12:55
KABテレビでオン・エア(再)

書道、放送、合唱など全国大会へ続々出場
～総文祭で総合司会の大役も～

ステージの後全員集合で記念撮影の合唱部

書道部3年松田拓也君は6月に大分県で行われた九州大会で奨励賞を受賞しました。合唱部は5月に熊本県合唱祭、熊本県総合文化祭でヴォーカルアンサンブル部門・合唱部門に出場しました。同じく熊本県総合文化祭将棋部門個人戦では1年森崎盛一朗君が優勝しました。文芸部は文芸誌コンクールで佳作、散文部門で高濱佑香さん(今年3月に卒業、一年遅れの発表)が熊本近代文学館賞を受賞しました。書道部・合唱部・将棋(個人)は

7月末から三重県で行われる全国大会に出場します。NHK杯高校放送コンテスト熊本県大会では、放送部から5名が入賞し、朗読部2位の3年永野裕里恵さんとアナウンス部3位の3年河崎華子さんは、7月末に東京で行われる全国大会に出場します。

将棋の森崎君が連続優勝
5月30日から三日間、県立劇場で「第21回県高校総合文化祭」が行われ、総合司会を永野裕里恵さん(放送部3年)が務め、合唱部や書道部、文芸部、放送部などの発表でも九学勢が総文祭を大いに盛り上げました。その中でも、特筆すべきは水前寺共済会館で行われた、囲碁・将棋部門で森崎盛一朗君が一年生ながら見事優勝をし、全国高校総合文化祭に出場することになったことです。森崎君はアマチュアの将棋四段の腕前で、これまでも数々のタイトルを手にしており、社会人を含めて県でも5本の指に入るとの優秀な棋士として

て常に注目されています。7月29日から五日間、三重県で開かれる第33回全国高校総合文化祭での活躍に期待がかけられます。

母校で教育実習
今年も教育実習が始まりました。ここ数年は人数が多く、数回に分けて実施しています。今年も第一期が6月1日から2週間、4週間と各大学のコースに則った実習がおこなわれました。実習生の皆さんは朝礼・終礼・HR・授業と汗を流し、研究授業ではその成果を発揮し充実した教育実習が出来たようです。この貴重な体験は今後の生活の色々な場面面で役立つことでしょう。今後の健闘を祈念します。お疲れさまでした。

「私立学校に行ってみよう」
司会・九学OB 黒木よしひろ氏(S6回)
6月11日(木)にKAB番組「私立学校に行ってみよう」が行われました。制作ロケが行われました。各校のレポーターを中心にPRビデオ(8分)を制作し、後日、黒木よしひろ氏が各高校(5校)からのレポーターをスタジオに招き、みなさんで互いのビデオを観ながら学校を紹介するといった内容の

高校生のための文化講演会

—写真家の石川直樹氏が講演—

写真は
省かせて
頂きます。

講演の後、集英社から図書百冊が九州学院に贈られ、生徒を代表して塩本生徒会長が受け取りました。

6月16日(火)午前中に九州学院体育館で「高校生のための文化講演会」が開かれました。同会は(財)一ツ橋文芸教育振興会が主催、文部科学省、集英社などの後援によるもので毎年各地の高校で作家や評論家などを招いて実施しているものです。今回は写真家の石川直樹氏(31)を講師に迎え、「地球を旅する」という演題で、映像を観ながらチョロランマ登山の体験などを中心にお話をして頂きました。「世界を旅して心を揺さぶる何かと出会って欲しい」という石川さんからの熱いメッセージを生徒たちは真剣なまなざしで聴いていました。



理事会だより

2008 (平成20) 年度 決算概要

資金収支計算書

H20. 4. 1 ~ H21. 3. 31 (単位 千円)

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
学生生徒等納付金収入	687,684	人 件 費 支 出	794,737
手 数 料 取 入	16,331	内 (教員人件費支出)	654,742
寄 付 金 取 入	29,328	内 (職員人件費支出)	104,176
補 助 金 取 入	368,679	内 (退職金支出)	35,819
内 (国庫補助金収入)	820		
内 (熊本県補助金収入)	358,722	経 費 支 出	223,936
内 (国市町補助金収入)	8,837	借入金等利息支出	4,381
その他の収入	87,703	借入金等返済支出	80,570
借入金等収入	20,000	施設関係支出	16,566
前受金収入	60,112	その他の支出	36,954
資金収入調整勘定	△110,352	資金支出調整勘定	△583
前年度繰越支払資金	126,353	次年度繰越支払資金	128,977
収入の部合計	1,285,538	支出の部合計	1,285,538

消費収支計算書

H20. 4. 1 ~ H21. 3. 31 (単位 千円)

消費収入の部		消費支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
帰国収入合計	1,108,330	人件費および経費	1,107,058
基本金収入額	△58,361	内 (減価償却額)	114,503
		その他の支出	5,435
消費収入合計	1,049,969	消費支出合計	1,112,493
		当期収支差額	△62,524

貸借対照表

H21. 3. 31 (単位 千円)

資産の部		負債、基本金、消費収支差額の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	2,783,211	固定負債	272,952
流動資産	178,503	流動負債	203,020
		基本金	3,795,955
		消費収支差額	△1,310,213
合 計	2,961,714	合 計	2,961,714

去る3月24日に理事会評議員会を開催、平成21年度の事業計画、収支予算について慎重に審議を行い、承認可決しました。

また5月27日開催の理事会・評議員会において、平成20年度事業報告、決算報告をいずれも承認可決しました。(決算概要は別表のとおり)

なお、4月から百周年記念事業の募金活動を開始しました。みなさま方の協力をお願いいたします。

九州学院みどり幼稚園だより

夜空の星に願いを

6月29日、年長児ゆり組は中央消防署の招きを受け、「火の用心七夕まつり」に参加してきました。近隣の保育・幼稚園と共に、用意された笹に飾りつけをし、願い事を書いた色とりどりの短冊も、吊し上げていたもう一つの思い出の日。安全な生活を願いました。翌30日は、熊本博物館のプラネタリウムに出掛けました。星にまつわる二つの話の観賞で、大きな宇宙や数えきれ



ないほどの星の世界を体験し、ひとときの宇宙旅行を楽しみました。♪空に光る星そのかすいくつ 空に浮かぶ雲そのかすいくつ 神さまは皆みんな 数えて数えて 神さまその数覚えていたもう一つの思い出の日。安全な生活を願いました。翌30日は、熊本博物館のプラネタリウムに出掛けました。星にまつわる二つの話の観賞で、大きな宇宙や数えきれ

新入生118名

全校で348名に



のさらなる飛躍の原動力となってくれることを期待したいと思います。

九中コーナ

全校キャンプ

6月3日(水)から5日(金)にかけて大分県九重町で全校キャンプを行いました。今年は、あいにくの雨にもかかわらず、大自然の中、薪を使つての飯盒炊爨



大自然の中での写生大会

各種大会成績

【剣道】
武蔵旗で4年ぶりの頂点
第13回剣聖宮本武蔵顕彰
全国小・中学生剣道大会
(4月24・25日)
(熊本市総合体育館)
中学生男子の部
優勝 九州学院中学校A

【柔道】
第20回神埼市長旗
全国選抜中学生大会
(3月28・29日)佐賀神埼
中央公園体育館
男子団体 2位
(曾我・廣田・真田・永井・持原・荒川・漆島)
2大会で全国大会出場!
第6回県中学剣道
優勝大会 (6月13日)
(相良村 総合体育館)
男子団体 優勝
(廣田・曾我・永井・真田・持原・荒川・漆島)
第27回
全日本都道府県剣道
道場対抗優勝大会県大会
(6月6日)
(益城町総合体育館)
優勝 九州学院
先鋒 海津(阿蘇西原小)
次鋒 持原(九州学院中)
中堅 メ(九学教職員)

【水泳】
第30回熊本県
ジュニア水泳競技大会
(6月7日)
(アクアドーム)
13歳・14歳
男子400M自由形
優勝 瀬戸口裕嗣(2年)
4分14秒24(大会新)
男子200M自由形
優勝 瀬戸口裕嗣(2年)
男子100M自由形
優勝 瀬戸口裕嗣(2年)
男子200Mバタフライ
優勝 森崎 正也(3年)
男子50Mバタフライ
優勝 緒原 有理(3年)
女子100Mバタフライ
2位 緒原 有理(3年)
平成21年度
(柔道)
男子200M自由形
優勝 瀬戸口裕嗣(2年)
男子100M自由形
優勝 瀬戸口裕嗣(2年)
女子50Mバタフライ
優勝 緒原 有理(3年)
女子100Mバタフライ
優勝 緒原 有理(3年)
男子400Mバタフライ
3位 瀬戸口・荒木・森崎・松原

【テニス】
男子シングルス
優勝 内田貴志
2位 高須百華
3位 千原梨乃
男子ダブルス
優勝 中島弘陽
3位 山口将史

【バドミントン】
男子シングルス
優勝 山口将史
2位 高須百華
3位 千原梨乃

平成21年度中体連
熊本市大会の主な結果

6月27日~7月6日

団体の部

剣道	男子団体	優勝
野球		優勝
柔道	男子団体	2位
弓道	女子団体	2位
水泳	男子団体	4位
	女子団体	5位

個人の部

剣道	代表男子の部	優勝	持原大希
		2位	廣田憲亮
	2年男子の部	優勝	曾我貴昭
		2位	真田裕行
		優勝	井戸慎太郎
柔道	男子55kg級	優勝	米村克麻
	男子73kg級	3位	坂田直秋
	男子81kg級	3位	平賀雅刀
	男子90kg級	2位	後藤健太
	男子90kg超級	3位	坂田大起
	女子52kg級	3位	上田奈那
	女子63kg級	2位	清田麗衣
水泳	男子200自由形	優勝	瀬戸口裕嗣
	男子100自由形	優勝	瀬戸口裕嗣
	女子50Mバタフライ	優勝	緒原 有理
	女子100Mバタフライ	優勝	緒原 有理
	男子400Mバタフライ	3位	(瀬戸口・荒木・森崎・松原)
弓道	代表男子	優勝	内田貴志
	代表女子	2位	高須百華
		3位	千原梨乃
テニス	男子シングルス	3位	中島弘陽
バドミントン	男子シングルス	3位	山口将史

第9回ミズーラ英語劇場
「ヘンゼルとグレーテル」

第9回ミズーラこども英語劇場の公演が4月25日に3号館ホールにて行われました。小学生34名と中学生28名の合計62名が、元気いっぱい練習の成果を発揮しました。また、姉妹校であるオーストラリアのインマニュエルカレッジから1年間の予定で来られているニールセン先生の長男のジョシュア君もリハーサルから飛び入りで参加。ミズーラから派遣されたベスさんやショアネストさんも、子どもたちの元気な演技に感動されていました。



英語検定試験

6月12日(金)に平成21年度第1回英語検定試験を行いました。今回は希望者のみ、41名の生徒が受験しました。1次試験の合格者は以下の通りです。

5級11名	4級12名
3級5名	準2級2名
2級2名	

進路室だより

チャレンジ精神で前向きに
～同志社大の推薦枠22名に～

今春の卒業生（301人）の進路状況は次の通りです。4年生の大学進学70%、短大2%、専修・各種学校13%、予備校など8%、留学などその他7%となっています。主な合格大学を挙げると、国立大学では、大阪大学、東京学芸大学、熊本大（5）、宮崎大（4）、鹿児島大（3）、佐賀大（2）、福岡教育大、山口大、東京農工大、熊本県立大（9）が挙げられますが、特筆できることは、久しぶりに熊本大（医学部・医学科1名）の合格者が出たことです。また私大では、同志社大学進学者数が増加しています。九州で九学だけが同志社ネットワークにつながっていて、21人もの推薦入試枠が与えられたためです。私大では早稲田、明治、法政、関東学院、明治学院などの関東の有力大学や九州の西南、福大、APUなどに合計252人の合格者を出しています。

この数年、九学の傾向として、受験の方法として指定校推薦入試や公募推薦入試を選択する人の数が増加しています。在学中にクラブ活動と勉強の両立を図りながら頑張る抜き、3年間立派な成績を残した結果として、自分が本当に望む進路につながったとすれば、それは喜ばしいことです。一方で、最後まで第一志望の大学に一般入試でチャレンジする生徒たちもいます。

本当に行きたい大学が見つければ、本気になるはず。チャレンジする気持ちを持って、最後まで頑張ることが出来る人は幸いです。



7月7日(火)に進路部主催で、九学多目的ホールで行われた保護者と生徒を対象とした大学・専門学校説明会(熊本、学園大など22校参加)

一度だけの人生です。自分の人生を切り拓くために、どの受験方法であれ、一生懸命にチャレンジする気持ちを持ち続けられるように、私たちは一人ひとりの生徒を大切にしたいと思っています。

(進路部長:阿部英樹記)

なお、新役員については暫定的な規約改正の下での立候補者推薦を含むを募り、今年度に限り学校に一任して役員の選出を行う

会長	島本 深
副会長	西牟田 孝也
副会長	長尾 浩一
副会長	亀子 俊英
副会長	後藤 恵
書記	河崎 公蔵
書記	木村 朋美
書記	清田 清美
会計	林 祥増
監事	蔵原 啓介
監事	成松 司朗

(敬称略)

学院は、二〇一一年に創立百周年という記念

日頃より、九州学院校友会活動に対しましては、先生方また保護者の皆様、格別のご理解をたまわり、深く御礼を申し上げます。

この度、校友会会長を仰せつかり、その役目の重さに身の引き締まる思いであります。

それと同時に、日頃心からご指導頂いており、まず先生方そして、保護者の皆様、協力して得ながら、九州学院に学ばれる生徒の皆様に対し校友会の活動を通じて、側面からの支援に携われることは、この上ない喜びを感じております。

ご存知の通り、九州学院は、二〇一一年に創立百周年という記念

すべき年を迎えます。その輝ける伝統を築かれてきた、多くの先生方、OB、OGの皆様に感謝と敬意を表し、また、次の百年を担う生徒の育成を託し、あ

きまつに代えさせていただきます。

職員異動

奥村・村田先生が退任
ストロング先生は専任に

2009

今年3月末をもって先生方が10名退任され、4月から新たに18名を教職員として迎え、新年度がスタートしました。

村田 雅彰(社会) 昭和61年から23年に亘って社会科の教師として奉職されました。

奥村 恵一(音楽) 昭和43年に赴任され、今年3月まで41年間に亘り、音楽科の教師として教鞭を執られました。

玉井 愛(国語) 昭和61年から23年に亘って社会科の教師として奉職されました。

専任理事長
就任にあたって

理事長 長岡 立一郎



本年7月1日付けをもって九州学院専任理事長として就任し、毎日出勤しています。

学院が創立されて98年。その間、理事長の専任は今回がはじめてであります。

専任に至った理由は、私立学校法の改正に伴い、理事長は非常勤ではなく、常勤であることが求められていますので、その職務の重要性を受けとめ決断に至った次第です。

御承知の通り、わが学院は2011年に創立百周年の節目を迎えます。これを機により一層、学校経営の強化と教育の充実が求められていますので、その為に微力ながら尽力していく所存です。

尚、九州学院みどり幼稚園の園長も兼務することになりましたので、宜しくお願い申し上げます。

九州学院体育館で
「K-1甲子園」を開催

6月7日(日)、九州学院体育館で「K-1甲子園」の九州沖縄地区予選大会が開催され、詰めかけたファンら約500人が高校生の熱き男の戦いに声援を送りました。

この日は62キロ級の15試合と70キロ級の1試合が行われ、九州学院からは山川征九朗選手(空手道部2年)が62キロ級に、野口鉄兵選手(空手道部2年)が70キロ級に出場しました。山川選手は今回地区予選を制した園田顕悟選手(門川高校)に敗れました。野口選手は決勝で荒木智眼選手(クラーク記念国際高校)と



中迎 拓真(英語) アンソニー・ストロング(英語) グラント・ニールセン(英語) 石野葉都子(英語) 田方 玲子(保健体育) 大島 一央(保健体育)

倉田 隆輔(保健体育) 坂本 久(美術) 松山智香子(音楽) 関山 幸子(事務) 河原 健二(寮監) 丹羽由貴恵(幼稚園)

インマヌエル高校のニールセン先生が一年間の英語講師に

本福音ルーテル神水教会のナタン・ポーマン先生とそっくりで、ニールセン先生が生徒引率で熊本に來られるたびにお互いに間違えられているほどです。どうですか?よく似ておられるでしょう。

英会話の授業もさらに充実したのとなつて

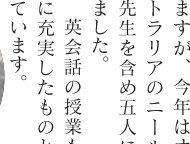
外国人スタッフが充実



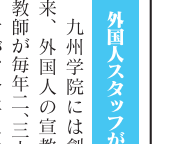
カーター先生



ハロウエイ先生



ストロング先生



ホッファー先生



(左)ニールセン先生、(右)ポーマン先生

2011年に創立百周年

～母校愛に燃える同窓会～

大同窓会に約六百名が集う

2009年度の大同窓会が、4月25日(土)に、全日空ニュースカイホテルで開催されました。



ステージで紹介される全国から集まった同窓生の面々

懇親会に先立ち、懇親会が開かれ、2008年度の活動報告・会計報告等が行われました。また、2009年度の

活動計画・予算案等についても提案があり、いずれも承認・可決しました。

当日は東京をはじめ全国各地から同窓生が参加し、600名近い盛大な集いとなりました。また、約20名の新卒者がステージで紹介され、華やかな大同窓会となりました。

東京九学会 新卒12人も参加

6月6日、東京青山の「青学会館」に約80名の同窓生が参集し、平成21年度東京九学会総会・懇親会が開催されました。

総会では5つの案件が満場一致で承認され、新しい幹事長に山本直行氏(S15回)が選出されました。続く懇親会には幅広い世代が参

各地の同窓会

5月9日 荒尾市名地区
貝堀り・パー
ベキュー大会
九州九学会

6月6日 東京九学会
人吉球磨
九学会

7月11日 八代支部
阿蘇中部地区
九学会

荒玉支部で
海のイベント
九州九学会

9月9日に松原海水浴場
玉名支部の恒例となつて
いる海辺のイベントが5
月9日に松原海水浴場

同窓会主催の 地区別食事を 今年も順調にスタート

毎年恒例となつていますが、お昼休みを利
用して、在校生と同窓
会役員、学校職員で出
身地区別食事をを行っ
ています。会議室での
短いひと時ですが、食

が、現在は後進の指導に
あたりながら演奏活動
を行っています。2007
年チエコ音楽コンクール
で声楽部門第2位など
数々のコンクールでも入
選しています。

亀井八段(S25回) が最年少「範士」に

5月6日に京都で行
われた全日本剣道連盟
称号審査会において、
九州学院OBで県警の
亀井徹八段(54歳)が
「範士」に合格しました。

「範士」とは八段(受審
資格は46歳以上)合格
の後8年以上が経過し
てゐることが前提条件
で剣道界の最高峰の称
号です。

亀井八段は九州学院
で初優勝して以来のツ
アー2勝目となりまし

角田氏(S23回) 「千の風になつて」 バス独唱

同窓生の角田整保氏(S
23回)は整骨院の院長、
薬剤師の本業の傍ら福岡
フィルハーモニー管弦楽
団のコンサートマスター
を20年間勤めていまし

「愛と感謝に生きる」を
モットーに気軽に演奏を
して下さるそつでです。
ご興味のおありの方は同
窓会本部までご連絡下さ
い。

九州学院 経済交流会が 今秋発足

経済活動を行う九学
OBの相互交流・情報
交換及び母校の教育活
動への協力等を目的と
した九州学院経済交流
会が今秋発足します。

皆様の協力を宜しく
お願いします。
お問合せ先(事務局)
株式会社鶴屋百貨店內
TEL 096-327-3710
FAX 096-327-3704
担当・林・古閑

「育英奨学金授与式」を挙行 「励ます会」はみんなでランチ

5月11日(月)に
2009年度の同窓会
育英奨学金の授与式を
行いました。九州学院
同窓会では1981年の
創立70周年の行事の一
環として、中高の奨
学生に対して「奨学金
」を授ける制度を設け
て行われてリサイタル
の中でヴァイオリン・チ
ェロ演奏、バス独唱の様
子が伺えます。あたたか
心にしみる素晴らしい演
奏です。

この日は同窓会の米
村嘉人育英奨学委員長
が保護者や関係者の前
でひとりずつ名前を読
み上げて4月分の奨学
金を授与し「奨学生と
しての誇りを持ち、志
を高く持つこと、校歌
の歌詞にある文言をか

そのあと同窓会から
用意された豪華な弁当
を開きながら、将来の
夢などを生徒から一言
ずつ話してもらいまし
た。

同窓会事務局
096-366-4533

百周年のグッズを販売

2011年に創立百周年を迎えるにあたり、九州学院では、百周年記念事業募金委員会を組織し、4月末には同窓生の皆様に趣意書をお届けしたところです。また、同窓会では百周年記念グッズを製作し、4月から販売を開始しています。

また、募金委員会では、活動の一環として、学年ごとの同窓会を開催する時の通信費の一部補助を決定しました。2012年3月まで、1回に限り行いますので、学年ごとの同窓会を開催されるときはぜひご一報ください。

なお、地区ごとの同窓会、学年ごとの同窓会、職域ごとの同窓会およびクラブOB会などを開催される際は、百周年記念グッズの販売にご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

同窓会事務局
096-366-4533 372-6985



お詫びと訂正

九州学院同窓会では、
昨年12月15日付けで新
しい「同窓会会員名簿」
(頒布価格は税込みで
5000円)を発行しまし
ましたが、S4回の清高初
美様は九州学院中学校
のご出身であるにもか
かわらず、J2回の卒業
者欄に清高様のお名前
が記載されていませ
ん。深くおわび申し上
げます。同窓会事務
局としましては、今
後このようなことな
いよう十分留意する所
存です。ここに陳謝し
ご訂正申し上げます。

九州学院広報委員会

緒方 徹・田端 圭二
池永 清・藤本 誠
藤森 正彦・村上 洋也
山崎 哲央・磯田 一成
藤本 尚美・小手川 典